

災害時に判断できる管理組合に

マンション防災なび

Powered by ウェザーニュース

Resilience +

マンション 防災なび ができた理由

Resilience

分譲マンションの被災が多数発生

備えが不足していたという
声や事例が発生

在宅避難と備蓄推進を
東京都が推進

災害時や防災のための
適切な情報ソースの不足

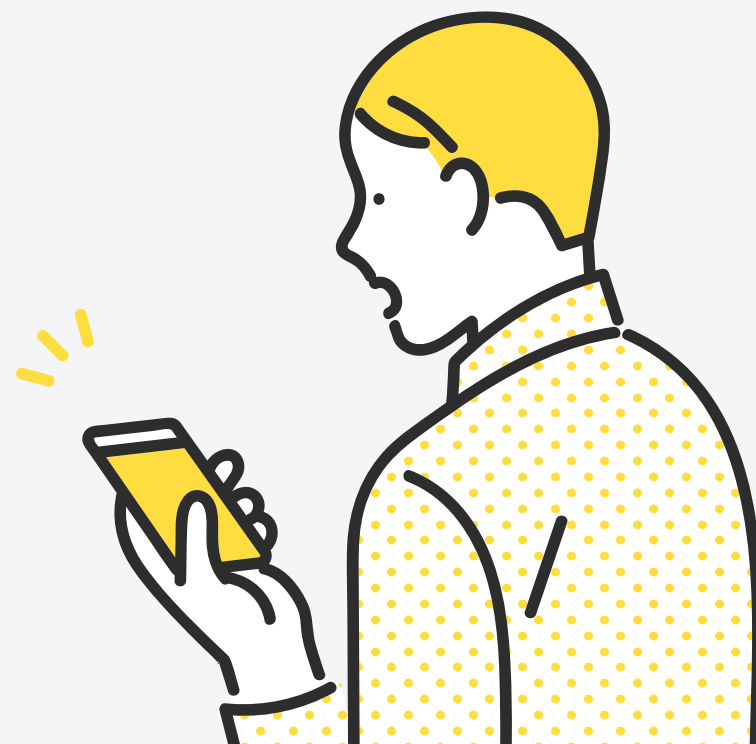


出典：国土交通省「平成28年熊本地震におけるマンションの被害状況等に関する調査報告書」（2018年）

公益社団法人 日本都市計画学会 『都市計画報告集 No.21（2022年3月）「首都圏における在宅避難に関する実態調査」』

■ マンション防災ナビができた理由

災害時の情報の重要性 = 情報備蓄



ウェザーニューズの法人向け気象情報をベースに、

「どのように行動すべきか」がわかる

「マンション防災ナビ powered by ウェザーニューズ」を開発。

出典：国土交通省「平成28年熊本地震におけるマンションの被害状況等に関する調査報告書」（2018年）

公益社団法人 日本都市計画学会 『都市計画報告集 No.21（2022年3月）「首都圏における在宅避難に関する実態調査」』

マンション 防災なびで できること

Resilience

■ マンション防災ナビでできること

情報を一つに。

判断を早く。

安心を支えるマンション防災ナビ

理事会・管理会社・住民が同じ情報をもとに判断できる「安心の見える化」を実現。



おもな特徴

気象・防災情報を自動収集

所在地に連動した警報・注意報・雷・停電リスク
熱中症情報などを一画面表示。

災害時の初動判断を統一

理事会・管理会社・住民が“同じ情報”を共有、
誤情報・混乱を防止。

発災前の備え支援

気象警戒レベルに応じてアラートを自動通知、
事前 対応を促進。

平時の防災啓発にも対応

10日予報や積算降水量を活用し、防災を日常に
組み込む。



導入の メリット

Resilience

管理組合のメリット

- ✓ 理事会・管理会社が**同じ情報**で意思決定できる安心感。
- ✓ SNS・ニュースなどの誤情報に左右されない**公式情報の一元化**。
- ✓ **マンション管理適正評価制度**（5-4防災対策）にも寄与。

居住者のメリット

- ✓ 災害情報・避難判断を管理組合経由で正確に共有。
- ✓ 混乱やデマの軽減、安心して行動できる。
- ✓ 自分のマンションに特化した気象・停電リスクを把握可能。

マンションのメリット

- ✓ 「判断できる管理組合」 = 防災力が高いマンションとしての信頼・価値向上。
- ✓ ウェザーニュースによる科学的根拠に基づく安心の可視化。

Resilience+

災害時に判断できる管理組合に

マンション防災ナビ

Powered by ウェザーニュース

Resilience +